

国内グループ会社

ゼオンポリミクス

会社紹介

ゼオンポリミクスは、「高品質企業を目指そう」をスローガンに、工程異常・クレームの撲滅に取り組んできました。

カーボンマスターバッチ業界では粉じんが発生するのが当たり前と考えられてきましたが、「粉の舞わない工場づくり」を実現するため本格的な粉塵対策工事に着工し、集じん方法の見直しや粉じんの閉じ込め等の改善を行いました。あわせて、投入材料の袋処置、粉体袋の回収方法など作業方法の改善も行い、粉じん発生量を大幅に減らすことができました。2013 年度は積み残した課題を計画的に進めていきます。

また、安定・安全な会社づくりを目指して、「5S 推進部会」を立ち上げ、ボトムアップの活動として「3S3 定※」を仕組みとして構築していきます。

※ 3S3 定

整理・整頓・清掃・定位・定品・定量を推進する考え方



粉じんの閉じ込めシート

環境安全活動

1. 産業廃棄物のゼロエミッション活動

産業廃棄物は現場での徹底した分別と、中間処分業者を選定し、2011 年 11 月をもってリサイクル率 100%を達成しました。当然毎年、産業廃棄物の発生量を下げられるためにも、作業の見直しを繰り返し、直行率の向上を図っています。

また、廃油や金属等は徹底的に分別し、中間処理業者で再資源化することで処理単価を抑え、産業廃棄物処理のコストダウンにもつながっています。

2. 環境関連データ

ゼオンポリミクス(株)大津事業所		2008 年度	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	5	5	5	5	5
	使用量(トン)	90	194	148	165	146
	排出量(トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	167	201	195	171	155
	埋立処分量(トン)	101	95	25	4.0	0.0
水資源(工業用水+地下水+上水道)使用量(千 m ³)		-	-	-	45	50
CO ₂ 排出量(トン)		2,250	1,987	2,230	1,938	2,631
エネルギー使用量(原油換算、kL)		1,329	1,507	1,697	1,573	1,534

ゼオンポリミクス(株)川越事業所		2008 年度	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	3	3	3	-	-
	使用量(トン)	81	56	10	-	-
	排出量(トン)	0.0	0.0	0.0	-	-
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	90	48	46	-	-
	埋立処分量(トン)	51	8.9	11.8	-	-
CO ₂ 排出量(トン)		855	414	103	-	-
エネルギー使用量(原油換算、kL)		352	266	56	-	-

地域との共生活動

びわこ外来魚駆除参加

2012 年度 CSR 活動の一環として、琵琶湖にはびこる外来魚を駆除する大会に参加しました。

当日は、日曜日にもかかわらず従業員の家族を含め総勢 27 名が参加しました。女性従業員 2 名の参加もあり盛り上がりました。釣りの成果は入れ食いとはいかず苦戦が続き、時間を掛けた割には数はひかえめといった結果でした。しかし、ブラックバス等大物も多く釣れ、外来魚駆除の一役となり大変有意義な日を過ごすことができました。次回は年に一度のメジャーイベント「琵琶湖外来魚駆除大会」への参加を計画します。滋賀県で琵琶湖に近いゼオンポリミクスは、今後もこのような活動を通じて生態系保護や地域活動に貢献していきたいと考えています。



子どもたちに釣りの指導も



ブルーギルとブラックバス